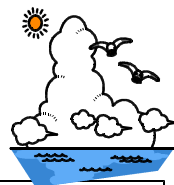


なつやすみのしおり

なまえ

【たのしいなつやすみにするために】



〈せいかつ〉

- ・まいにちできるおてつだいをきめましょう。

おてつだい

- ・はやね、はやおきをし、ちょうしよくをたべるなど、きそくただしいせいかつをしましょう。
- ・すすんであいさつをしましょう。
- ・あさのすずしいうちに、べんきょうしましょう。
(10じまでは、がいしゆつをひかえましょう。)
- ・かわやうみへは、おとなのひとといきましょう。(すい)
- ・はなびは、みずをよういして、おとなのひととしましょう。(か)
- ・こうつうのきまりをまもりましょう。(しゃ)
- ・おかねは、たいせつなことにつかいましょう。(きん)
- ・ふしんしゃにきをつけましょう。(まん)
- ・でかけるときは、いきさきをいってでましょう。
(5じまえには、いえへかえりましょう。)
- ・てれびやげえむ、ばそこんなどをするじかんややくそくをきめましょう。
- ・ようじがないときは、むやみにおみせにいかないようにしましょう。



*くわしくは、「ちどりっこのやくそく」をいえのひととよみましょう。

〈がくしゅう〉

- ・ドリル 2さつ (ていねいにかきましよう。まいにちすこしずつましよう。)
- ・えにつき (がんばったことやたのしかったことをかきましよう。)
- ・あさがおのみずやり (かれていても、2がつきにももってきて、べんきょうをつづけます。)
- ・あさがおのかんさつかあど3まいとはなのかずしらべ
(とくに、たねのできかたをくわしくしらべましよう。)
- ・おうぼさくひん (2てんいじょう)
- ・どくしよ (10さついじょうよみましよう。としよしつのかいほうびにほんをかりにきましよう。)
- ・ふあみりいどくしよ
- ・じゅうべんきょう
(いきもののかんさつ、くさばなあつめ、え、こうさく、じゅうけんきゅう、ひらがなやことばあつめ、けいさんかあどでけいさんれんしゅうなど)
- ・こくご、さんすうのぷりんと (2がつきにてすとをします。なんかいもれんしゅうましよう。)
- ・「じんけんのはな」のせわ

〈けんこうなからだ〉

- ・しょくごに、はみがきをしましょう。
- ・びょうきをはやくなおしましょう。
- ・じぶんにあったうんどうをつづけ、「ちゃれんじ3015」をぬりましょう。
(すいえい、てつぼう、なわとび、らじおたいそうなど)
- ・ぷうるかいほうびには、すいえいのれんしゅうにすすんでさんかしましょう。
- ・「けんこうかれんだあ」で、けんこうなすごしかたをふりかえりましょう。

【がっこうにくるひ】

- とうこうび…きんじよのともだちといっしょにとうこう。
7/30(げつ)、 8/1(すい)、 8/23(もく) (8じ15ふん~11じ)
㊦ ぷうるのようい、うちばきずつく、あんぜんぼうし、すいとう、ひっきようぐ、
れんらくちょう、かりているほん(びにいるぶくろにいれて)、はんかち、はなかみ
- * 8/1には、「げんき!なつどりる」をしあげてもってくる。
- * 8/23には、「なつにばわああぶどりる」、えにつき、おうぼさくひんをしあげてもってくる。

- おやこじよそう…いえのひとといっしょにとうこう。
8/25(ど) (7じ~8じ)
㊦ ごみぶくろ、ぐんて、ごみつまみ



- 2がっきしぎょうしき…いつものしゅうだんとうこう。
8/31(もく)
㊦ ひっきようぐ、れんらくちょう、れんらくぶくろ、ぞうきん2まい(なまえとひも)、
すいとう、はんかち、はなかみ、うちばきずつく、としよしつのはん、きゅうしょくせつと
**なつやすみのせいかつひょう、ふあみりいどくしよ、あさがおのかんさつかあど、あさがおの
はなのかずしらべ、ちゃれんじ3015、けんこうかれんだあ、ちどりっこのやくそく
(ふとじのものは、ちゃぶうとうにいれてもってくる。)**
- ㊦ しきふく、なふだ、ぼうさいきゅうしょく
- * 「じんけんのはな」とあさがおのはちは、いえのひとといっしょに、8/31(きん)または、
8/30(もく)にもってきて、べらんだにならべます。(そのとき、みずをたっぷりあげる。)
- * このほかに、ぷうるやとしよしつのかいほうがあります。どんどんりようしましょう。

【れんらくさき】

こまったこと(びょうきやけがなど)があつたら、がっこうへしらせましょう。
とうこうびやべんきょうかいなどをけっせき・ちこくするときも、かならずれんらくしましょう。

- がっこう
- でんわ 31-0031

